

「松のフォーラム」

～舞子の松をまもり、未来に引き継ぐために～

とき 平成28年10月21日(金)12:00~17:00

ところ シーサイドホテル舞子ビラ神戸 3F
舞子の間

定員150名
参加費無料

基調講演

①舞子と松の歴史を語る

講師 田辺 真人(園田学園女子大学名誉教授・宝塚市大使)

②樹木医の現場から松を語る

講師 河合 浩彦(NPO法人兵庫県樹木医会理事長)

③森林資源学から松を語る

講師 黒田 慶子(神戸大学大学院農学研究科(森林資源学研究室)教授)

④雑草科学から松を語る

講師 伊藤 幹二(NPO法人緑地雑草科学研究所理事)

パネルディスカッション

①座長：藤原 道郎

(兵庫県立大学大学院教授・兵庫県立淡路景観園芸学校校長)

②パネラー：田辺 真人 河合 浩彦

黒田 慶子 伊藤 幹二

フォーラムスケジュール

受付	12:00~12:30	パネルディスカッション	15:40~16:50
開会	12:30	質疑応答	16:50~17:00
基調講演	12:40~15:30	閉会	17:00

同時開催イベント (12:00~17:00 舞子の間)

- ・茨城県ひたちなか市「水戸黄門の奏御殿の松」のふるさと検証
- ・「舞子の松今昔」写真展コーナー
- ・「舞子の松を守る運動(松の里子制度)」の里親募集コーナー
- ・「舞子の松調査結果」等のパネル展示コーナー
- ・環境学習資料「巨樹画集」改訂版販売コーナー

参加申し込み方法

兵庫県園芸・公園協会舞子公園管理事務所まで、氏名、住所、連絡先電話等を添えて、電話・FAX・eメールで**10月11日(火)**までにお申し込みください。定員になり次第締め切れます。締め切り後、整理券及び会場案内等を申込書は裏面にございます。参加者宛てにご送付いたします。

舞子公園管理事務所

電話:078-785-5090 FAX:078-785-5109
eメール:info_maiko@hyogopark.com

舞子公園公式ホームページ [舞子公園](#)



主催 兵庫県神戸県民センター・神戸土木事務所

共催 NPO法人兵庫県樹木医会

(公財)兵庫県園芸・公園協会舞子公園管理事務所

協賛 舞子公園管理運営推進協議会

後援 神戸市垂水区役所、公園管理運営士会関西支部

『松のフォーラム』～舞子の松をまもり、未来に引き継ぐために～

1.開催趣旨

兵庫県立都市公園第1号として明治33年7月に設置された舞子公園のある舞子の浜は、古来より白砂青松の風光明媚な地として人々に愛されており、舞子の浜の自然が作り出した「根上がり松」をはじめとする舞子の松林も、時代の流れとともに、交通整備や台風被害、松枯れなどで一時全滅に近い状態となりました。

しかし、後継樹の植栽、道路拡幅時の松の移植などによって大切に維持・育成され、歴史ある舞子の松は、数本の「老松」と後継樹の若い松林の中に、その面影を残し、今にいたっております。

大切に育てられた松も成長とともに密植状態となってきており、松林の適正管理の必要性が言われている中で、昨年の夏過ぎ、舞子公園の一部の松に、松食い虫の被害が発生しました。

こうした状況を受けて公園管理者の神戸土木事務所では、松の保全対策の一環として舞子公園の松の全数及び生育状況調査を実施し、この調査結果に基づき平成28年度から松の適正管理の計画的な実施を予定しております。

そこで、歴史ある舞子の浜の松林の適正管理を進める上で、地域の人たちの理解と協力が最も大切であることから、周辺地域や地元住民の方々に松の保全対策への理解と協力をお願いする取り組みの一つとして、「松のフォーラム」を開催することとしました。

「松のフォーラム」では、舞子の松の歴史をひもときながら、地域の人たちがこよなく愛している舞子の松林を、これからどう守って、未来に引き継いでいくか、それぞれの立場から、議論や意見交換などを行っていただき、松の適正管理の必要性や舞子の松を含めた自然の大切さを考える機会を提供して行くこととします。

3.パネルディスカッション(15:40～16:50)



(1)座長

藤原 道郎(ふじはら みちろう)氏

略歴

昭和60年広島大学教育学部卒業(教育学士)・平成4年広島大学大学院理学研究科植物学専攻博士課程単位取得(博士(理学))
平成4年から千葉県立中央博物館環境教育研究科研究員、岐阜大学流域環境研究センター、姫路工業大学自然・環境科学研究所などを経て、現在、兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科長・教授、兵庫県立淡路景観芸学校校長を勤め、持続可能な地域のための植生や景観の保全に取り組む。

専門：景観生態学、植生学

(2)パネラー 田辺眞人、河合浩彦、黒田慶子、伊藤幹二

2.講師略歴等



(1)田辺 真人(たなべ まこと)氏

講演時間 12:40～13:10

講演テーマ 「舞子と松の歴史を語る」

略歴

昭和46年関西学院大学文学部史学科卒業。

昭和61年から平成3年にかけてニュージーランド教育省・国立マッセイ大学に勤務。帰国後、園田学園女子大学教授(歴史学・比較文化論)。現在、園田学園女子大学名誉教授、宝塚市大使等を勤めるほか、歴史・文化に関する講座や講演会、地域振興や観光振興等に関する委員、ラジオ関西のパーソナリティやNHKテレビ「新兵庫史を歩く」の講師など、多方面で活躍中。
兵庫県文化賞、神戸市文化賞などを受賞。



(2)河合 浩彦(かわい ひろひこ)氏

講演時間 13:15～13:45

講演テーマ 「樹木医の現場から松を語る」

略歴

昭和42年東京農業大学(造園学科)卒業後、ワシントン州カーネギー農場にて派米実習。昭和44年対馬造園店(株)に入店し、庭園・公園・緑地の設計業務に従事するほか、巨樹古木・貴重植物の移植、衰退木の樹勢回復治療、庭園・公園・山林現況及び毎木調査業務など緑の保全等業務に従事し、神戸市庭園移転補償算定専門員、樹木医関連各講習・研修講師を勤めるなど活躍中。現在、NPO法人兵庫県樹木医会理事長。

資格：一級造園施工管理技士、一級造園技能士、二級土木施工管理技士、毒物取扱責任者、樹木医、街路樹剪定士認定講師など。



(3)黒田 慶子(くろだ けいこ)氏

講演時間 14:15～14:45

講演テーマ 「森林資源学から松を語る」

略歴

昭和60年京都大学大学院農学研究科博士課程修了(農学博士)

森林総合研究所(旧:農林水産省林業試験場)研究員、同北海道支所、関西支所を経て、現在、神戸大学大学院農学研究科・森林資源学研究室教授、日本森林学会副会長、樹木医学会理事。ナラ類集団枯死やマツ材線虫病の発病メカニズムなどミクロな世界を研究する一方で、予防医学の観点から里山や人工林の健康維持に取り組む。

専門：森林病理学、樹木組織学



(4)伊藤 幹二(いとう かんじ)氏

講演時間 14:50～15:20

講演テーマ 「雑草科学から松を語る」

略歴

昭和43年京都大学大学院農学研究科後期博士課程中途退学(農学博士)

京都大学、塩野義製薬、米イーライリー社、米ダウ・ケミカル社において統合型有害生物管理に関する事業開発に従事。

現在、NPO法人緑地雑草科学研究所、NPO法人駐車場芝生化技術協会、NPO法人兵庫県樹木医会において都市緑地の最良管理慣行の普及のために活動中。

専門：植物生理生態学、雑草科学

兵庫県立舞子公園「松のフォーラム」参加申込書

FAX:078-785-5109

(よみがな)				性別	年齢
氏名					
住所	〒　-				
電話・携帯番号			FAX番号		
所属団体等名称				電話番号	
フォーラムを何で知られましたか	1.HP() 2.チラシ 3.新聞() 4.TV・ラジオ 5.ポスター 6.団体等の機関誌() 7.知人 8.その他()				

「松のフォーラム」事務局記載欄

整理番号		受付日	月	日
		文書発送日	月	日